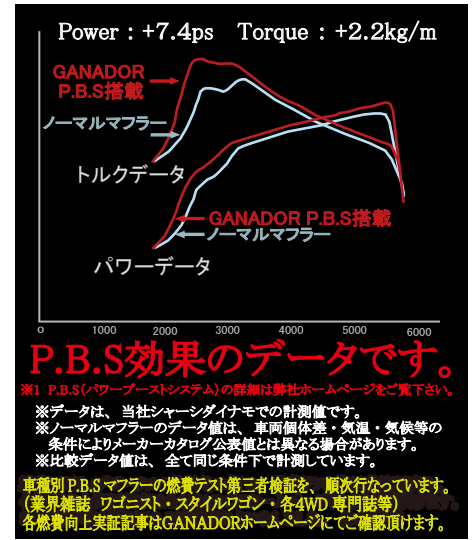


- 同じ距離を、同じ加速 / 同じスピード / 同じ所要時間でテスト。
- スタート時から設定速度までに達する時間も、同一に管理。

※目的地までの所要時間が短くなると、アクセルを踏み込みすぎているので比較テストにはなりません。

対比の為マフラー交換後、再度走行



総走行距離 151.1Km 一般道路 32.1km (21.2%) 高速道路 95.0km (62.9%) 山間道路 24.0km (15.9%)

プリウスα ZVW40W/41W パワー / トルク / 音量 / 重量データ (社内データ)						プリウスα ZVW40W/41W 燃費対比テストデータ (社内データ)				
装着マフラー	パワー (ps)	トルク (kg/m)	Aトリック音量 (dB)	近接音量 (dB)	重量 (kg)	テスト日	天候	走行距離 (km)	給油量 (L)	燃費向上率
ノーマルマフラー	140.4	26.1	62.0	74.0	5.1	2011/8/25	晴れ	151.1	6.99	...
GANADOR P.B.Sマフラー	147.8	28.3	72.0	81.0	5.9	2011/8/29	晴れ	151.1	6.27	11.5% アップ

## ● ハイブリッドスポーツマフラー PAE-037シリーズ 5大特長

1. 燃費向上	今までのスポーツマフラーの概念を打ち破る、燃費向上(社内データ)を実現。車種別専用設計と膨大なテストデータから誕生。
2. パワーアップ	ノーマルマフラー対比7.4psアップ。パワーアップにより余裕ある運転ができ、さらには高速道路での胸のすくような加速感を体感できます。
3. トルクアップ	ノーマルマフラー対比2.2kg/mアップ。低回転からトルクを生み出し非常に乗りやすく、街中での発進や登坂路でのドライブが快適です。
4. 音量	プリウスα専用設計により、車両全体を包み込むような、非常に心地よい低音サウンドを奏でます。もちろん新規制対応の車検対応品です。
5. 製品品質	生産工程での品質管理はもとより、マフラー1本1本をシリアルナンバーで管理し、厳重な検査を行い出荷しています。

## ● 実走行燃費テスト方法・条件

- 燃費測定方法
  - 走行距離は車載オドメータの記録。(給油時にリセット、次の給油までの距離の記録)
  - 走行距離(Km)÷給油量(L)、燃費データを算出。
- 初期設定、走行条件
  - フルノーマル車両/乗員は2名/エアコンON(25℃設定)にて計測。
  - 交通法規に準じ、一般道は道路状況の流れに合わせて走行、高速道は100km/h巡航とする。
  - 渋滞発生時などは、その場で中止し再テストを行う。
- 走行パターン(トータル性能を確保する為、走行条件を盛り込んだ設定)
  - 一般道32.1km(21.2%) 高速道95.0km(62.9%) 山道(登り/下り)24.0km(15.9%)
- すべて同一条件での対比テストを行う
  - 同一条件項目: 走行距離・走行時間・アクセルワーク(加速/スピード)
  - 加速時の管理: 各セクションでの、設定速度までに達する時間も同一に管理するのが重要。

燃費対比テストは最も正確と思われる「満タン法」で計測しています。  
検証される場合は、本リーフレットと同じ「満タン法」で行なって下さい。  
※同一のスタンドにて、同じ車両の向き・同じタイヤ位置で停車し、全く同じ条件で正確に計測。